

令和3（2021）年度

紬織物技術支援センター

伝習生・研究生 募集案内

2020年4月より、

紬織物技術支援センターはリニューアルオープンしました。

新しいセンターで結城紬の織りを学んでみませんか？

紬織物技術支援センターでは、重要無形文化財、ユネスコ無形文化遺産に指定されている

「本場結城紬」の後継者を養成しています。

地機といわれる織機を使つての製織技術を習得することができます。

期間は4月から翌年3月までの**1年間**で、受講料は**無料**です。

まずはお気軽にお問合せ、及び見学にお越しください。



- 主なカリキュラム
 - ・ 地機織り（無・縞柄、緋柄、格子柄）
 - ・ 座学（結城紬の歴史・織物設計・製作工程・設計図案）
- 定員：伝習生6名、研究生2名
ただし、研究生が定員に達しない場合はその人数を伝習生の定員に加えます。
- 伝習生・研究生 募集・選考日程
 - ・ 募集期間 11月開始予定
 - ・ 選考試験 12月中旬予定
 - ・ 合格発表 12月下旬予定

※詳細な日程・内容は、10月上旬に当所HPに掲載します。

お問合せ先：栃木県産業技術センター 紬織物技術支援センター

〒323-0155 栃木県小山市福良 2358 【TEL】0285-49-0009 【FAX】0285-49-0909

【Mail】tsumugi-gc@pref.tochigi.lg.jp

【URL】<http://www.iri.pref.tochigi.lg.jp/index.php?id=120>

紬織物技術支援センター製織伝習生修了者の声

○研修中は、やりたいことに挑戦できること、新しいことを学ぶ喜び、ものを作るという感動、楽しく過ごせる環境、できることが増えていく自分に、毎日わくわくしていました。



先生の真似をしてもうまくできなかつたり、心配りが足りず、丁寧に欠けたりしたときには、どうすればいいのかわかり易く説明していただきました。後から理解できたこともたくさんあります。

現在も研修中と同様に、丁寧に自分にできる努力を精一杯することを心掛けて、機織りに取り組んでいます。

す。

○紬織物技術支援センターでは、結城紬製織における基本的な技術はもちろんのこと、伝統工芸に携わる心構えを教えてくださいました。

小山・結城地方で長い間守られ伝えられてきた結城紬は、着物としての奥深い味わいととも、日本でも唯一無二の織物としての美的価値の高いものだと工程作業をとおして知ることができました。

手仕事の奥深さとおもしろさは、続けることで増してきているように思います。単純な動きの中にも精度が求められるので、今でも学びの多い毎日です。

○センターでの研修は、技術的な指導はもちろんのこと、様々な状況に応じた具体的なアドバイスをいただくことができます。指導員の皆さんの実体験に基づくアドバイスということもあり、現場でもスムーズに仕事をする事ができています。

